



あれから 21 年 37 人の知恵と勇気が生んだ奇跡

にしむら つとむ
西村 勉さん

野田在住。豊岡市にも甚大な被害をもたらした、2004(平成16)年10月20日の台風23号で、京都府舞鶴市の由良川が氾濫した際、水没した観光バスに乗っていた。乗客乗員37人は一晩バスの屋根の上で、風雨に耐えて過ごした。当時、バスの屋根の上にいたひとり。



▲バスでの記録は、新聞や週刊誌などで取り上げられるとともに、経験者による書籍も発行されている。

あの日、福井県から豊岡市へ向かうバスが台風23号による大雨で立ち往生しました。道路は浸水し、バスの中まで水が上がってきたため、乗客たちは窓を割って屋根へ避難。暗闇と膝下まで水が迫る中、流されないようカーテンで作ったロープを握っていました。恐怖と寒さに耐えながら「全員で助かるんだ」という強い気持ちを共有し、歌を歌ったり、互いを励ましたりして乗り越えました。全員が無事だったのは、広域的な災害対策の連携や個々の勇気と

知恵、そして何よりも団結があったからこそその奇跡だったと思います。

この経験は、5年ほど続くトラウマとなりましたが、同時に多くの教訓をもたらしました。「備えあれば憂いなし」という言葉だけでは対処できない事態があることを痛感しつつも、事前の準備の重要性を再認識しました。皆さんも、どうか日頃から、自分以外の誰かのことを少しでも気にかける、そんな温かい心を大切にしてください。

今月の芸観大

第3Q開始

ここでは、芸術文化観光専門職大学(通称:芸観大)の最新の様子を紹介します。

本校の授業は、クォーター制という4学期で構成されており、10月は丁度第3クォーター(第3Q)が始まります。生徒間では「地獄の第3Q」と呼ばれており、取得できる講義の多い時期だと嘆かれています。

各種SNSで大学や、本市の公演情報を発信しています。



Facebook



X



公式LINE



Instagram

編集後記

「大学生の文章が広報紙に掲載される」と思ったとき、自分の中の小さな発想が、思いがけず大きな喜びとなって胸に広がりました。私たちは芸術文化観光専門職大学の「ひよコモンズ」というサークルに所属し、地域と関わる活動を行っています。これから、不定期ではありますが、豊岡の魅力や日々の気づきを丁寧につつっていかれたらと思います。どうぞ温かく見守っていただけると幸いです。

(芸術文化観光専門職大学 水澤 碧)

芸観大生「とよおか日和」

10月毎週日曜日！おいしい演劇！

豊岡といったら、なんだろう。県外から入学した私は、このような疑問を持っていました。豊岡市で一年以上過ごしてきて特に思うのは、食べ物がおいしいということ。



また、その生産者の思いを聞くたびにこの地域の伝承や食べ物の美味しさを演劇に落とし込んで楽しく届けたいと思うようになりました。

「おいしい演劇」は、全但バスや但馬県民局、そして大学サークルであるひよコモンズ、但馬旅人生活拠点。が協力して取り組む、バス車内演劇プロジェクトです。

演劇というその場に行かなければ体験することのできないコンテンツをいかに身近に地域の方々にお届けできるか。試行錯誤を重ねて、たくさんの方に力添えをいただき、観光バスである「たじまわる」の車内でレクリエーションを、停留場所では演劇を行うこととなりました。

現在鋭意作成中です。あなたのお住まいの地域にも大学生が会いにいきます。あなたに届きますように。

公演詳細

おいしい演劇

日程 2025年10月 毎週日曜日

場所 たじまわるジオ日本遺産号

内容 バス車内でレクリエーションを行い、停留所では演劇を観劇する



▲詳しくはこちら

豊岡市
SNS



各施設・
事業の
SNS



※広報とよおかは豊岡市公式ホームページやスマホアプリのマチイロでも読むことができます。



見やすいユニバーサル
デザインフォントを採
用しています。



環境に優しいペジタブリンキで
印刷しています。